

東京開業ワンストップセンターは、会社設立に必要な各種手続にワンストップで対応する相談窓口です。平成29年には渋谷と丸の内にサテライトセンターも開設、より利用しやすくなりました。「頭の中のアイデアを、本当のビジネスにするためには、TOSBECのアドバイザーが必要でした」と話す、Yuフルーツ株式会社 代表 ユ ヒョジュンさんに、お話を伺いました。

利用者 リレーインタビュー ……………



Yuフルーツ株式会社 Founder ユ ヒョジュンさん

プロフィール/韓国出身。兵役中の加工品の多い食生活に着目し、食品の文化に関心を持つようになる。東京農工大学の大学院の農学府にて地産地消の研究を行い、2016年に修了。2017年にはフルーツを扱う商社に就職する。仕事を活かして得たノウハウを活かし、ドリアンといった果物の取引を行う「Yuフルーツ株式会社」を設立。

日本で食文化の研究をしたことが、今の自分に繋がっています。

韓国で兵役についていた頃、食べていた缶詰の裏には色々な原産国が書かれていて、食べ物が出てくる場所について興味を持ちました。兵役が終わった後も食への関心は頭から離れません。地元で生産された食べ物を地元で消費することで、生産者と消費者繋ぐ「地産地消」について学ぶために門を叩いたのは東京農工大学。

大学の修士課程を卒業は、食べ物の流れについて更に学ぶために、日本に輸入するフルーツを扱う商社に就職しました。輸入される果物も、地元で作られて地元で消費される食べ物と同じように、季節があり、人の血が通っているもの。間に入る自分のような仲買人が、他の仲買人や農家との関係を大切にすることで、価値が生まれます。

果物の輸入に関わる中で、気になった果物がありました。ドリアンです。2018年、中国でドリアンが大流行。東京オリンピックを前にして、ベトナムをはじめとする東南アジアの居住者が日本で増えたのも影響し、ドリアンの消費量は日本でも2倍に伸びました。

ただ、ドリアンを扱う業者は中々増えません。その中で、自分が業者として、もっと現地と強いつながりを持ちながら、生産地と消費者を繋ぎたいと思うようになったんです。

**相談体験会を随時開催しています。参加者募集中！
誰でも無料でご利用いただけます！**

【東京開業ワンストップセンター】

住所：
東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビルジェトロ本部7階

電話：03-3582-8352 FAX：03-5561-4123

URL：
<http://www.seisakukikaku.metro.tokyo.jp/onestop/japanese/top/>



サーチエンジンに「開業」と打ち込むことから始めました。

サーチエンジンに開業と打ち込むと、起業を支援してくれるビジネスはたくさん見つかりましたが、予算に合いません。少し苦労しても、自分の手で起業の手続きをしたい。簡単にいうと、起業をするのは自分でも、隣でそれを補助してくれる人が必要でした。

TOSBEC(東京開業ワンストップセンター)は、そのニーズにぴったりとあった機関でした。1から10まで起業を代行してくれるわけではありませんが、無料のアドバイザーとしての役目を果たしてくれます。

ワンストップで起業ができる施設。でもそんなことよりも助かったのは…

TOSBECは起業の手続きを1箇所のできる施設として定評がありますが、そんな手続きよりも、もっと助かったことがあります。一緒に事業計画を練ってくれるアドバイザーの存在です。

果物の業界に経験がある中小企業診断士の先生が、事業計画を練るところから、相談に乗ってくれました。毎週の様会いに行ったので、6、7回は相談したんじゃないでしょうか。先生と話すことで、自分の頭の中だけにあった事業は、1つ1つ具体的に骨格が出来上がってきました。正直繰り返して、繰り返してもらった相談が全て無料だったのだと思うと、ちょっと信じられません。

TOSBECがなければ起業ができなかった。という大きさに聞こえるかもしれませんが、実際にそう思えるセンターでした。起業は終わりましたが、今後も相談に乗ってくれるTOSBECの意味は変わりません。事業の相談や、助成金の情報を聞きに、TOSBECに帰ってきたいと思っています。



私からのワンポイントアドバイス

TOSBECは起業するための相談所であって、ただの登録所ではありません。自分の先生を見つけて、あなたの事業作り、何度でも相談してみてください！